

GDV パンフレット 2012年8月度版

GDV Pamphlet



黎明株式会社



自然の力、自然の癒し

私たちのロゴ、これは、reimeiの頭文字rという文字の上に、花が咲くデザインをしています。



私たち黎明株式会社の事業活動が、この社会で花を咲かせるという意味と、rを一人ひとりの人間に例え、それぞれの人たちの人生に花を咲かせて欲しいという願いをこめています。

私たちは、多くの情報の渦の中、時間に追われ、知らない間にも多くのストレスを抱えていることがよくあります。

少し立ち止まって、今の自分の状況を見つめてみてください。
自然体でいることが、いかに難しいことかと思いませんか。

このような中、自然体に戻り、一人ひとりの個性や能力が、この社会で発揮され、生き生きとした充実感ある生活を送る。

そのために、“自然の力、自然の癒し”をテーマに、私たちは事業活動を行っています。

業務内容

黎明株式会社は、この理念に強い思いを持ち、独自の技術、独自のシステムを採用することで、お客様に有益なサービスを提供しております。

1. オーガニックと癒しをテーマとした商品の販売
2. オーガニックと癒しをテーマとするコンサルティング
3. 主に GDV 技術を用いた測定評価技術の提供と受託研究業務



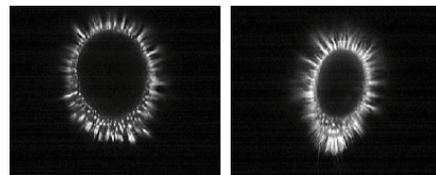
GDV のご紹介

GDVは、ロシアのサンクトペテルブルグ情報技術・機械・光学大学のコンスタンチン・コロトコフ博士（以下、コロトコフ博士）によって開発された、電磁界の適用による、生物の表面域の皮膚の細胞組織から誘発される光子である発光を測定する技術です。この発光プロセスは、電気物理学では、よく研究されている“光電子放出”や“気体放電現象”と呼ばれるものです。この発光は、生理的な微細な変動を記録し、心身の状態に応じて、発光量や発光の明るさが変化する。発光を測定する方法として、天体物理学や他の科学的研究に使用されている、低光量を測定する最新技術、電荷結合素子(CCD)によって、直接、測定されます。機器の測定精度は、測定値の5%以内の変動になるよう、較正されています。時系列によって、測定された発光のパターンを記録、デジタルデータ化され、コンピュータにより処理されます。測定された発光は、発光面積、発光強度、密度、フラクタル等に計算され、このパラメータに基づいて、様々な実験の結論を導きだされ、専用ソフトにより、目的に応じた様々な使用ができるようになっています。

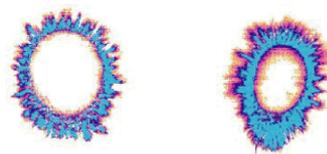
撮影方法は、静止画と動画の二つのタイプがあり、主に、手の指を使用しておこないます。専用補助器具を使用することで、手の指以外に、水、植物、動物、穀物なども撮影することができます。



撮影された画像はデジタル処理により、スペクトルに応じた色づけがおこなわれます。



撮影画像サンプル（指の画像）



スペクトル別着色画像



GDV の特徴

非侵襲・短時間の測定

GDV は測定時に身体への負担が少なく、指の測定は、1 本当たり 0.5 秒という短時間で行うことができます。

データの蓄積が容易

生体の性質を理解する上で、多くのデータから特性を知ることが重要であり、そのための、データの蓄積が容易です。

科学性の高さ

理論が科学的に構築されているため、多くの研究者が内容を共有し合え、今までの類似の測定機器に比べて再現性が高く、多くのデータが存在するため、研究に使用できます。

変化の測定

GDV は、従来の定常化された手法に加えて、各個人の継続測定による“変化”を一つの指標とすることで、多様化、個別化する健康技術での新しい測定指標としての使用の可能性を有しています。



主な使用分野

- ① カイロプラクティックなど代替医療による生体の変化の測定
- ② 鍼灸、推拿（すいな）療法、按摩など、東洋医学による生体の変化の測定
- ③ 電磁場等の環境の生体への影響測定
- ④ スポーツ選手の運動能力、潜在能力、メンタル評価測定
- ⑤ ストレスチェックや心理状態などメンタルヘルスの評価測定
- ⑥ エステなどの効果測定
- ⑦ 瞑想やリラクゼーションプログラムによる効果測定
- ⑧ 意識変化の研究
- ⑨ バイオフィードバックの研究
- ⑩ 水などの液体の研究



導入サポート

GDV 導入をご検討の方に、事前に内容の御相談をさせていただき、目的や使用分野に応じた導入の提案、計画をさせていただきます。

GDV 機器を購入されたすべての方を対象とします、GDV 講習会（ベーシック）を実施しております。この講習会では、機器の使い方について学ぶことが出来、GDV を導入後すぐにご使用いただくことができます。

講習会は、個別または少人数で実施しておりますので、講習会ごとに、ユーザーの方の専門知識、ニーズに合わせたプログラム構成をおこない、わかりやすい説明をさせていただきます。

また高度な専門技術の習得をご希望の方は、GDV 講習会（アドバンス）をご準備しております。企業様等の複数台のシステムとしての導入、研究開発等での使用をご希望の場合、個別にご対応させていただきます。

❖お問い合わせは以下まで。



黎明株式会社

京都市中京区壬生西櫓 17

TEL/FAX 075-321-3620

HP <http://www.gdv.jp/>

E-mail gdv@reimei.tv